

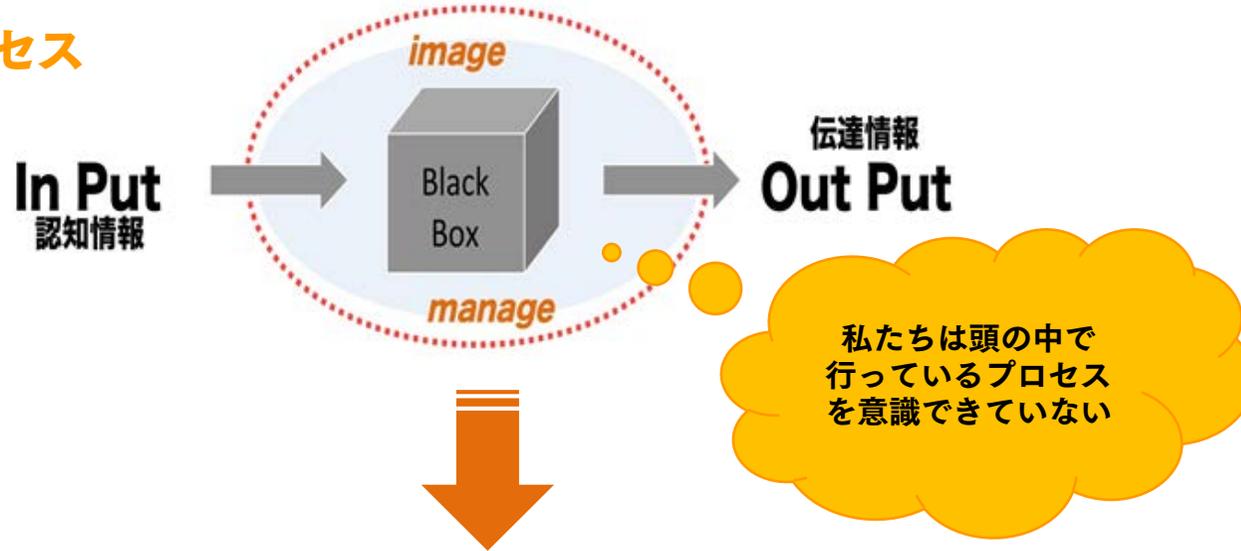


読書力向上ワークショップ

情報編集のプロセスと読書①

ベースになるのは「情報編集力」

情報編集のプロセス



情報編集の4つのプロセスを意識して、編集の「型」として身につける



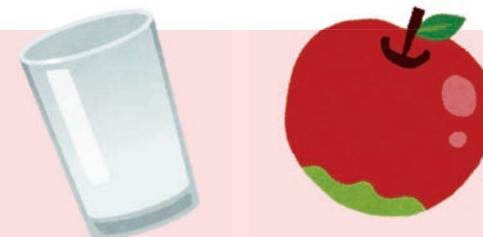


編集的読書の特徴



読んでいるときだけが読書じゃない！

目次読書法



連想と要約

読む



書く

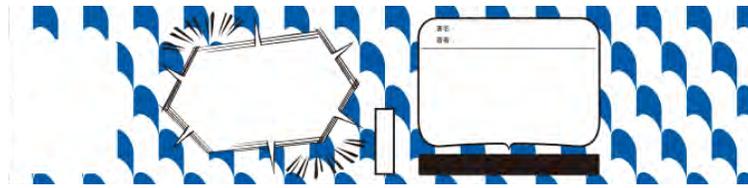
目次読書のプロセス4段階

読前	①情報の収集	表紙や帯、目次から情報を集める
	②情報の関係づけ	キーワードを選ぶ・自分との関係線を引く
読中	③情報の構造化	キーワードを手がかりに本文を読む
読後	④情報の演出	どんな本だったか人に伝える



ワークショップ概要

- 松岡正剛の目次読書法をベースに、編工研がプログラム化した情報編集力を使った読書術を用いて、本の帯づくりのWSを行います。
- 小学生向けには子ども編集学校と題して、楽しく学べるプログラムにしています。
- 中高生向けには少し難しいと思われるような本も、この読書術を使えば読みとることができるという体験をしてもらいます。
- どちらも最後は「本の帯」というアウトプットになり、市立図書館さまとご相談の上で、図書館に展示していただきたいと考えています。



- WSの次第については、今後詳細を決定しますが、受講者自身に情報編集の方法を用いて発想を広げてもらうような体験も組み込めればと考えています。

